

# 地域の公共交通を 「使って」守る！

まちづくり推進課 企画調整グループ  
☎27-3179

自家用車の普及、人口減少などから、公共交通の利用者数は減少しており、公共交通を取り巻く環境は一段と厳しくなっています。このまま利用者の減少が続けば、路線の縮小や廃止の可能性も生じてきます。

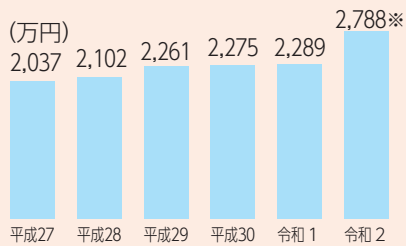
公共交通は、誰でも利用できる移動手段として私たちの生活を支えています。将来、運転が出来なくなった時のことを想像しながら、まずは利用してみませんか。

## このままでは 公共交通の未来が危ない！

厚真町では、公共交通機関として路線バス・鉄道・ハイヤー・めぐるくんが運行していますが、運行費用に見合う収入が確保できない赤字路線も多く、実際には、各事業者の営業努力や国・道の補助を受けて維持されているのが実情です。



### 生活交通路線維持費補助金の推移



※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施

町では、運行経費の補助などバス事業者への支援を行っているほか、JR日高線では、沿線自治体と連携した利用促進に取り組んでいます。また、令和4年度からはめぐるくんの利便性を大幅に向上させました。

しかし、年々維持にかかる事業費は増加しており、今後も利用者の減少や燃料価格の高騰などにより町の事業費負担はさらに増加していくことが予想されます。

公共交通は  
どんどん便利に  
なっています

## 「いつか」ではなく、「今から」利用を！

将来にわたって公共交通を維持していくためには、皆さんで公共交通を“使う”ことがとても大切です。

普段から利用して慣れておくことで、運転できなくなった場合の備えにもなります。冬期間や雨天などの悪天候でも安全で楽に移動できる、車窓の風景を眺められる、移動時間を有意義に過ごせるなど、公共交通ならではの良さもあります。

北海道で実施しているノーカーデーの取り組みに合わせて、通学・通勤・おでかけの際に、ぜひ公共交通の利用をご検討ください。

- ・キャッシュレス決済や乗りたいバスの現在地を簡単に確認できたりする新しいサービスも始まっています。
- ・運賃や乗り継ぎの情報は、地図検索サイトやスマートフォンの地図アプリで簡単に調べることができます。

詳しくは、各事業者へ  
お気軽にお問合せください。

## 令和4年度ノーカーデー推進強化期間

9月20日(火)～10月30日(日)

**対象** 日常的に車を使用している方

**参加方法**

期間内に1日以上、通勤もしくは買い物やレジャーの際に公共交通機関をご利用ください。

参加者には、後日ウェブアンケートを行いますので、まちづくり推進課までご連絡ください。

※参加およびアンケート調査は任意です。